

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	雑誌デザイン実習1	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名			開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習			
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	後藤 武			実務経験の有無・職種	有・編集者		
学習目的							
実際に小冊子を製作。企画立案から取材、デザインまで、雑誌が完成していくまでの流れをすべて学習することで企画力、撮影、取材の技術、基本的なページデザインの考え方を身につける。様々な編集、カメラマン、ライター、デザイナーという様々な役目を一人、あるいはチームでこなすことで、雑誌が実際に作られて行くうえでのワークフローを学び、クリエイターとしての知識と引き出しを広げ、様々な視点からモノを見て、考えられる力を身につけることを目的とする。							
到達目標							
グラフィックデザイン科共通のスキルとして以下のことを目標としている。 ①製作前に自分のイメージをラフの形で明確にできること。 ②イメージを形にするための取材、およびその段取りが的確にできること。 ③常にスケジュールを把握しながら進行していけること。 ④多ページにわたるデザインの統一性を考えた構成ができるようになること。 ⑤完成したデザインについて明確に説明できること。							
教育方法等							
授業概要	この授業で作られる小冊子は、実際に学内外でP R用の販促ツールとして実際に使用されることを前提とした課題制作である。個人ワーク主体であるが、必要な過程においてはデザイン制作過程でグループワークを採り入れる。デザイナーとしての技量だけでなく、様々な作業を手がけることでクリエイターとしての能力と意識を高め、レベルの高い物作りができるようになることを目指す。						
注意点	雑誌、小冊子の制作は、一度にデザインする量が他の制作物に比べて多いため、常に全体の流れやイメージを把握しながら進めていくことが重要になる。短期間での追い込みによって制作する進行は認められない（毎授業開始時に進行確認を行う）。また授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題完成度	40%	提出課題の完成度を評価する				
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する				
	相談検証	20%	制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する				
	プレゼン	10%	制作物の発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス、課題スケジュール			雑誌制作の概要を理解し、テーマの選定ができる			
2回	構成①			全体の構成案を考えることができる			
3回	構成②			構成案をサムネイルにすることができる			
4回	構成③			構成案をサムネイルにすることができる			
5回	サムネイル①			サムネイルから具体的な取材ラフを制作することができる			
6回	サムネイル②			ラフをベースに取材、撮影の段取りを行うことができる			
7回	取材①			ラフをベースに具体的な取材、撮影を行うことができる			
8回	取材②			ラフをベースに具体的な取材、撮影を行うことができる			
9回	取材③			ラフをベースに具体的な取材、撮影を行うことができる			
10回	素材整理			写真を整理して最終的なラフを作成することができる			
11回	デザイン①			表紙、中面のページをデザインすることができる			
12回	デザイン②			表紙、中面のページをデザインすることができる			
13回	校正 デザインの修正①			指摘された修正点をデザインに反映できる			
14回	校正 デザインの修正②			指摘された修正点をデザインに反映できる			
15回	講評			制作物を完成提出、発表説明することができる			